

身体的拘束実施率

広島市立舟入市民病院
身体的拘束最小化チーム

2026年度

入院月	病床区分	身体拘束したのべ日数(A)	入院料を算定した日数(B)	身体拘束割合=(A)÷(B)
4月	全体	79	2299	3.44%
4月	うち地ケア	3	380	0.79%
5月	全体	195	2609	7.47%
5月	うち地ケア	16	476	3.36%

※地ケアとは地域包括ケア病床のことです

身体的拘束は、患者さんの生命や身体の安全を守るためにやむを得ない場合に限り、切迫性、非代替性、一時性の3つの要件を満たす場合のみ行っています。実施中は毎日必要性についてカンファレンスを行い、身体的拘束最小化チームが院内ラウンドを行い、早期解除に向け、環境整備、ケアの改善に取り組んでいます。